



つながるひと 持続するまち

交流 移住 定住

行財政





東彼杵町のいま

- 新型コロナウイルス感染症の流行後、町民同士の交流機会が減少しています。
- 持続可能な地域コミュニティに向けて、自治会などの運営効率化と負担軽減を進める必要があります。
- 地域において主体的に活動を行う団体などに対し、様々な活動が展開できるよう支援をしていく必要があります。

＼めざせ！／

10年後の姿

町民が地域の課題解決や地域づくりに主体的に取り組む担い手となり、様々なつながりや取り組みが生まれる活気あるまちになっています。

＼成果指標／

町民の交流を目的としたイベントの年間開催回数

地域活動に参加している町民

新規設定 ▶ **1** 回以上
令和4(2022)年度 ▶ 令和15(2033)年度

45.4% ▶ **50.0%**
令和4(2022)年度 ▶ 令和15(2033)年度

さあ、10年後に向けて取り組もう！

取り組み 1

町民同士の交流機会をつくれます

行政が取り組むこと

- ▶ 地域でのイベントを通じて地域内・世代間などの幅広い交流を促進するとともに、交流の場となるコミュニティ施設の維持・改修を進めます。
- ▶ 新たな地域コミュニティの立ち上げを支援するとともに、他地域の取り組みなどの情報提供を行います。

＼まちのみんなで行くこと／

- 地域の行事に積極的に参加しましょう。
- 無理なくコミュニティの運営ができるよう、既存の行事や運営方法の見直しを行いましょう。

取り組み 2

地域づくりを意欲的に進めることができる環境をつくれます

行政が取り組むこと

- ▶ 講演会や研修、ワークショップなど、様々な方法で、地域づくりに関する学習の機会を設けます。
- ▶ 地域の盛り上げ役を発掘・育成し、地域づくり活動の活性化につなげます。
- ▶ 町民主体の地域づくり活動に対し、補助などの支援や連携構築に向けた支援を行います。

＼まちのみんなで行くこと／

- 地域のこれからやにぎわいづくりのために、何ができるか考えてみましょう。
- 地域の祭りやイベントを企画・開催しましょう。
- 活動するうえでの困りごとは、行政などに相談してみましょう。



3 雇用や経済を生み出すコミュニティ・ビジネスを支援します

行政が取り組むこと

▶ コミュニティ・ビジネスに特化した補助制度の創設など、新たな支援制度を検討します。

▶ コミュニティ・ビジネスに関する事例を収集し、町内におけるノウハウを蓄積します。

＼まちのみんなで取り組むこと／

● 地域の資源を活かした新たな特産品のアイデアを考えてみましょう。

4 多様なつながりを持ち「楽しみ」が生まれる環境をつくります

行政が取り組むこと

▶ 地域と事業者や関係団体、商工会、行政が「まちの観光」について話し合い、協働で取り組む機会をつくります。

▶ 大学や町外の事業所、有識者などの外部の人材との交流など、地域づくりについて外からの視点を知る機会をつくります。

▶ 学校と連携したまちづくりに関する話し合いの場を設け、子どもたちとともに交流促進に向けた取り組みを考えます。

▶ 遊休施設や空き家などの地域資源を活用した交流の場づくりを支援します。

＼まちのみんなで取り組むこと／

● 地域や団体で連携し、地域の資源や文化の掘り起こしと磨き上げを行いましょ。

● 地域資源を活かした観光体験メニューなど、新たな体験コンテンツができないか、検討してみましょう。

● 町内で意欲的に活動している人や町外の人とたくさん交流しましょう。

関連する計画 ● 東彼杵町まち・ひと・しごと創生総合戦略

用語解説

コミュニティ・ビジネス 住民が主体となって、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決する事業。

遊休施設 使用・活用されていない施設のこと。

ひがしそのぎみらい工房

実施レポート その5

ワークショップを終えて、改めて感じた東彼杵町の「いいところ」「もう少しなところ」を踏まえて、10年後に向けて、「町民からひとこと」を書いてもらいました！

地域とこどもの関わりが根付いているところがとてもいい！生活の基盤となる病院や公園が増えたらもっと住みやすくなると思います。



町民への情報発信がうまくいかず、イベントも盛り上がり欠けることもあるので、官民協力して広く伝える努力が必要。



若い世代からすると商業施設が少なく不便を感じる。若者に人気のあるスポットをSNSで発信して東彼杵のよさをアピールして！



子育てに向く自然環境はある。さらによくなるには住環境、教育、情報発信が課題。既存のつながりや交流、サービスを充実してほしい。



よいところをPRすることでより多くの人々がまちへ足を運び、まちが活性化していくと思う。若者が楽しむ場や交流できる施設の充実が活性化につながる！



幅広い世代が活躍できるまち。農工商が循環して地域経済がまわりだせば、事業が継続できたり、課題が解決できるまちになれば価値になると思う。



地域の伝統をどうつなげていくか、丁寧な説明が必要。次の世代への積極的な投資で地域に根付いてくれる環境づくりをしてほしい。お祭りの復活を！



自然がいっぱいで人もよく、とても住みやすいまちなのに、住むところがないから紹介できない。子育てがしやすい環境づくりに力を入れてほしい！



*1回目のワークショップ「住民所感」をもとに文章を一部修正しています。

移住・定住



東彼杵町のいま

- アクセスのよい立地と豊かな自然環境、あたたかい地域コミュニティを有する東彼杵町への移住者は増加傾向にあります。
- 移住とともに、起業や創業をしている人も多く、人口減少の抑制とともににぎわいが生まれています。
- 移住や住まい・地域生活に対するきめ細かな支援が必要です。

＼めざせ！／

10年後の姿

「暮らし」や「営み」への支援の充実によって移住者が増加し、
新たな交流や地域の活力が育つまちになっています。

＼成果指標／

東彼杵町に住み続けたいと思う人の割合

空き家バンク登録件数



さあ、10年後に向けて取り組もう！

取り組み

1

移住・定住希望者を迎え入れる環境を整えます

行政が取り組むこと

- ▶ 移住・定住に関する一連の支援や補助事業を「移住支援パッケージ」としてまとめ、住みたい・住み続けたいまちに向けた総合的支援を行います。
- ▶ 地域が主体となった空き家や環境の整備や地区のルールをまとめた暮らしのマニュアル作成などの活動を支援します。
- ▶ 移住してきた人と、地域の交流機会を設け、相互理解を深めます。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 移住してきた人と、積極的に交流し、地域で迎え入れましょう。

取り組み

2

東彼杵町での暮らしの魅力を町内外に発信します

行政が取り組むこと

- ▶ 県の移住サポートセンターと連携し、都市圏での移住相談会の実施など、情報発信を進めます。
- ▶ SNSなどを活用したまちの魅力発信を進めます。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 東彼杵町の暮らしやすさや魅力を積極的に発信しましょう。





東彼杵町のいま

- 行政情報は、広報紙やホームページ、公式 SNS を通じて発信しています。
- まちの歴史・文化・暮らしの魅力を広め、町民のシビックプライドを醸成していく必要があります。
- 東彼杵町の認知度を上げ、関係人口・交流人口を増加していくために、まちの魅力や町産品のプロモーションを進めていく必要があります。

＼めざせ！／

10年後の姿

情報発信やプロモーションによってまちの魅力が町内外に広く認知され、多くの人々が愛着と誇りを持ったまちになっています。

＼成果指標／



さあ、10年後に向けて取り組もう！

取り組み 1

情報を得やすい環境をつくれます

行政が取り組むこと

- ▶ 行政や暮らしに関する情報を、広報紙やホームページ、公式 SNS を活用してわかりやすく発信します。
- ▶ 公正で開かれた町政をめざし、適切な情報公開に努めます。
- ▶ SNS などを活用し、町民と協働で魅力的な情報発信に努めます。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 行政からの情報を積極的に収集しましょう。
- 重要な情報や魅力的な情報は積極的に拡散しましょう。

取り組み 2

まちのブランド化を進めます

行政が取り組むこと

- ▶ メディアの活用や民間と連携した都市部でのイベント開催など、東彼杵町のブランディングに向けて戦略的なプロモーションを進めます。
- ▶ 東彼杵町特別町民制度やオフィシャルサポーター制度、ふるさと納税などの機会を利用して、関係人口の増加に向けて取り組みます。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- まちの魅力や特産品などを積極的に町外の人へ PR しましょう。
- まちへの愛着と誇りを持って生活しましょう。

- ▶ 転出の抑制だけでなく、転出後においても東彼杵町の魅力や誇りを拡散してもらえよう、町民のシビックプライドを育む情報を発信します。



用語解説

シビックプライド 自分が住んでいる地域に対する誇りのこと。

行財政運営



東彼杵町のいま

- 多様化する町民のニーズやまちの課題に対応するため、適正な業務体制を整備する必要があります。
- マイナンバーカードを用いた行政手続きのオンライン化を行うなど、通信技術を活用した利用しやすいサービス体制を構築しています。
- 町民の生活環境の充実や支援に向けて、財政の確保と適切な運用が必要です。

＼めざせ！／

10年後の姿

限られた資源や人材で効率よく業務を行い、
町民ニーズに対応できる健全な行政運営ができるまちになっています。

＼成果指標／

実質公債比率

職員一人あたりの年間平均超過勤務時間

9.5% ▶ 18.0%以下

151時間 ▶ 120時間

令和4(2022)年度

令和15(2033)年度

令和4(2022)年度

令和15(2033)年度

さあ、10年後に向けて取り組もう！

取り組み

1

誰もが利用しやすく効率的な行政サービスをつくります

行政が取り組むこと

- ▶ 職員はあいさつや丁寧な対応を心がけます。
- ▶ デジタル技術の導入を進め、行政の窓口サービスの利便性の向上を図ります。
- ▶ 安全・安心で機能的な役場庁舎になるよう、今後の整備の方向性を検討します。
- ▶ 町政懇談会などの町民や地域との話し合いの場を設け、行政運営に反映します。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 町政懇談会や公募委員、ワークショップに参加しましょう。

取り組み

2

勤務環境を整え職員が能力を発揮できる環境をつくります

行政が取り組むこと

- ▶ デジタルツールの利用促進やデータ活用、庁内システムの整備を推進し業務の効率化を図ります。
- ▶ 超過勤務の縮減や休暇を取得しやすい環境づくり、柔軟な人事異動・人事配置を実施します。
- ▶ 職員研修センターと連携し、セミナーや研修などへの積極的な参加を進め、職員一人ひとりの課題解決能力の向上に努めます。
- ▶ 人材確保に向けて、積極的な情報発信に努めるとともに、専門的知識を持った人材や職務経験者などの人材確保を進めます。

＼まちのみんなで取り組むこと／

- 積極的にまちづくりに関わり、行政職員とつながりを持ちましょう。



用語解説

実質公債比率

納められた税金をはじめ、自治体における1年間の収入のうち、まちづくりのために借りたお金を返すために使った金額の割合。数字が低いほどまちの負担が少なく、18%を超えると新たにお金を借りる場合、県の許可が必要となる。



取り組み

3 健全な財政運営を推進します

行政が取り組むこと

- ▶ 財政状況の分析を行い、中長期的な展望に立った計画的な財政運営に努めます。
- ▶ 町民への理解しやすい財政状況の公表に努めます。
- ▶ 町税やふるさと納税のほか、国や県の補助事業を活用し、財源の確保に取り組めます。

＼まちのみんなで行うこと／

- 行政の財政状況や町政運営に関心を持ち、町政運営の参画と協働に努めましょう。

取り組み

4 広域での連携を強化します

行政が取り組むこと

- ▶ 町域の枠組みにとらわれず、近隣市町と連携しながら行政サービスの向上に努めます。

＼まちのみんなで行うこと／

- 近隣市町の住民や住民団体と交流しましょう。

関連する計画

- 東彼杵町定員管理計画
- 東彼杵町特定事業主行動計画
- 東彼杵町男女共同参画計画



資料編



策定経過

年度	期日	内容
令和4(2022)年度	令和4(2022)年10月5日～31日	町民アンケート実施
	令和4(2022)年10月5日～31日	小・中学生アンケート実施
	令和5(2023)年2月11日～28日	関係団体ヒアリング実施
	令和5(2023)年3月11日・12日・24日	第1回ひがしそのぎみらい工房
令和5(2023)年度	令和5(2023)年4月1日・2・14日	第2回ひがしそのぎみらい工房
	令和5(2023)年4月26日	第1回東彼杵町総合計画策定検討委員会
	令和5(2023)年5月2日	第1回東彼杵町総合計画策定委員会
	令和5(2023)年5月12日	第1回東彼杵町振興懇話会
	令和5(2023)年9月6日	第2回東彼杵町総合計画策定検討委員会
	令和5(2023)年9月22日	第2回東彼杵町総合計画策定委員会
	令和5(2023)年9月28日	第2回東彼杵町振興懇話会
	令和6(2024)年2月2日	第3回東彼杵町振興懇話会

調査の概要

町民アンケート

項目	内容
対象者	町内在住の満18歳以上の人2,000名（無作為抽出）
調査方法	郵送配布・回収による本人記入方式またはWEBでの回答
有効回収数	1,036件（51.8%）

小・中学生アンケート

項目	内容
対象者	町内の小中学校に通う小学5、6年生及び中学1から3年生
調査方法	WEBでの回答
有効回収数	240件（82.2%）

関係団体ヒアリング

項目	内容
対象者	町内の関係団体
調査方法	調査票への記入方式またはWEBフォームへの回答方式
有効回収数	51件（50.0%）

町民アンケート結果概要

1. 東彼杵町での通算居住年数（単数回答） 2. 東彼杵町への愛着（単数回答）

No	選択肢	件数(件)	割合(%)	No	選択肢	件数(件)	割合(%)
1	5年未満	52	5.0	1	とても愛着を感じている	313	30.2
2	5年以上10年未満	39	3.8	2	やや愛着を感じている	432	41.7
3	10年以上20年未満	82	7.9	3	どちらともいえない	186	18.0
4	20年以上30年未満	146	14.1	4	あまり愛着を感じていない	48	4.6
5	30年以上	692	66.8	5	まったく愛着を感じていない	18	1.7
-	不明・無回答	25	2.4	-	不明・無回答	39	3.8
-	回答者数	1,036	100	-	回答者数	1,036	100

3. 東彼杵町の住み心地（単数回答）

No	選択肢	件数(件)	割合(%)	No	選択肢	件数(件)	割合(%)
1	大変住みやすい	155	15.0	1	住み続けたい	448	43.2
2	まあまあ住みやすい	553	53.4	2	どちらかといえば住み続けたい	301	29.1
3	どちらともいえない	184	17.8	3	わからない	168	16.2
4	どちらかという住みにくい	93	9.0	4	どちらかといえば住み続けたくない	76	7.3
5	大変住みにくい	25	2.4	5	住み続けたくない	22	2.1
-	不明・無回答	26	2.5	-	不明・無回答	21	2.0
-	回答者数	1,036	100	-	回答者数	1,036	100

4. 東彼杵町への定住意向（単数回答）

5. （4でNo1またはNo2）住み続けたいと思う理由（複数回答）

No	選択肢	件数(件)	割合(%)
1	水や緑などの自然環境がよいから	486	64.9
2	住環境がよいから	165	22.0
3	こどもの生活・教育環境がよいから	50	6.7
4	安定した仕事・収入を得る場があるから	40	5.3
5	住み慣れていて愛着があるから	448	59.8
6	近所づきあいなど人間関係がよいから	240	32.0
7	仕事、家族の都合	138	18.4
8	保健・医療・福祉サービスが充実しているから	54	7.2
9	買い物や日常生活が便利だから	37	4.9
10	家や土地を持っているから	472	63.0
11	親・兄弟姉妹などがいるから（同居・近居しているから）	141	18.8
12	災害の危険性が低いから	187	25.0
13	物価が安いから	12	1.6
14	農産物や海産物、特産品などのおいしい食べ物が豊富にあるから	127	17.0
15	その他	19	2.5
-	不明・無回答	1	0.1
-	回答者数	749	-

6. (4でNo 4またはNo 5) 住み続けたくないと思う理由 (複数回答)

No	選択肢	件数 (件)	割合 (%)
1	水や緑などの自然環境がよくないから	0	0.0
2	住環境がよくないから	17	17.3
3	こどもの生活・教育環境がよくないから	11	11.2
4	通勤・通学など、交通が不便だから	45	45.9
5	希望する仕事・収入を得る場がないから	35	35.7
6	愛着がないから	11	11.2
7	近所づきあいなど人間関係がよくないから	18	18.4
8	仕事、家族の都合	10	10.2
9	保健・医療・福祉サービスが充実していないから	19	19.4
10	買い物や日常生活が不便だから	76	77.6
11	親・兄弟姉妹などが近くにいないから	12	12.2
12	災害の危険性が高いから	15	15.3
13	物価が高いから	10	10.2
14	飲食店や娯楽施設が少ないから	36	36.7
15	その他	5	5.1
-	不明・無回答	4	4.1
-	回答者数	98	-

7. 東彼杵町で働く意向 (単数回答)

No	選択肢	件数 (件)	割合 (%)
1	ぜひ町内で働きたい	132	12.7
2	働く場や働くことへの支援があれば町内で働きたい	463	44.7
3	特に町内で働きたいとは思わない	225	21.7
-	不明・無回答	216	20.8
-	回答者数	1,036	100

8. 人口減少への不安 (単数回答)

No	選択肢	件数 (件)	割合 (%)
1	非常に不安	333	32.1
2	やや不安	422	40.7
3	あまり不安ではない	78	7.5
4	まったく不安ではない	11	1.1
5	わからない、考えたことがない	71	6.9
-	不明・無回答	121	11.7
-	回答者数	1,036	100

9. 人口を維持し、魅力あるまちだと感じてもらえる理想のまちの姿 (複数回答)

No	選択肢	件数 (件)	割合 (%)
1	新たな企業を誘致するなど、雇用機会のあるまち	434	41.9
2	町内で新たな起業や出店などをしやすい環境が整ったまち	211	20.4
3	若者のニーズに合わせた都市的環境が整備されたまち	210	20.3
4	住宅家賃補助など定住促進支援の充実したまち	151	14.6
5	快適な生活を送ることができる、生活環境やまちなみに魅力があるまち	295	28.5
6	誰もが住み続けたいと思える、良質な住宅環境が整備されたまち	192	18.5
7	子育て支援・教育環境が充実したまち	364	35.1
8	保健・福祉・医療・介護支援が充実したまち	444	42.9
9	土地・建物情報を充実させ、転入希望者をサポートする体制が充実したまち	83	8.0
10	情報・通信環境の充実したまち	66	6.4
11	美しい自然環境が保全されたまち	155	15.0
12	歴史的・文化的環境が保全されたまち	22	2.1
13	その他	25	2.4
-	不明・無回答	79	7.6
-	回答者数	1,036	-

小・中学生アンケート結果概要

1. 東彼杵町への愛着 (単数回答)

No	選択肢	件数 (件)	割合 (%)
1	とても愛着を感じている	76	31.7
2	やや愛着を感じている	140	58.3
3	あまり愛着を感じていない	17	7.1
4	まったく愛着を感じていない	7	2.9
-	不明・無回答	0	0.0
-	回答者数	240	100

2. 中学校・高校卒業後の定住意向 (単数回答)

No	選択肢	件数 (件)	割合 (%)
1	住み続けたい (住んでみたい)	32	13.3
2	東彼杵町以外にも住んでみたいが、戻ってきたい	107	44.6
3	住み続けたくない (住みたくない)	26	10.8
4	わからない	75	31.3
-	不明・無回答	0	0.0
-	回答者数	240	100

3. 若い世代が東彼杵町に住み続けたり、一度離れても戻ってきたいと思えるまちにするために必要なこと (複数回答)

No	選択肢	件数 (件)	割合 (%)
1	お店を出したり、自分がやってみたいことに挑戦できること	52	21.7
2	働きたいと思えるしごとが増えること	80	33.3
3	飲食店や遊べる場所など、若い人が集まれる場所が増えること	102	42.5
4	子どもを育てやすいまちにすること	92	38.3
5	高齢者や障がいのある人が安心して暮らすための支援があること	62	25.8
6	大型ショッピングモールなどの買い物ができる場所が増えること	103	42.9
7	ネットショッピングや遠くに住む家族とオンラインで会話できるようにするなど、いろいろなサービスがデジタル化され、大きなまちから離れても不自由なく暮らせること	16	6.7
8	東彼杵町ならではのものがあり、全国の人にまちの名前を知ってもらうこと	42	17.5
9	まちの自然や景色、まちなみが守られること	62	25.8
10	若い人たちの考え方やアイデアがまちづくりに生かされること	34	14.2
11	ボランティアの活動など、地域に住む人々の力を生かした取り組みを進めること	26	10.8
-	不明・無回答	0	0.0
-	回答者数	240	-

4. まちづくりへの参加意向 (単数回答)

No	選択肢	件数 (件)	割合 (%)
1	参加している	22	9.2
2	参加したい	159	66.3
3	参加したいとは思わない	58	24.2
-	不明・無回答	1	0.4
-	回答者数	240	100

東彼杵町振興懇話会委員名簿

No	区分	団体名	役職	氏名
1	学識経験者	長崎県立大学 経営学部 国際経営学科	教授	大澤 裕次
2	町議会	東彼杵町議会	議長	浪瀬 真吾
3	関係行政機関	長崎県県北振興局	次長	伊藤 幸繁
4	関係団体	長崎県中央農業協同組合東そのぎ支店	支店長	木場 健一
5	関係団体	東彼商工会東彼杵支所	支所長	江口 智彦
6	関係団体	大村湾漁業協同組合	副組合長	濱田 徳雄
7	関係団体	社会福祉法人 東彼杵町社会福祉協議会	会長	福田 勝洋
8	関係団体	東彼杵町子ども子育て会議	副会長	明時 千枝子
9	関係団体	校長会	会長	白水 聡
10	関係団体	東彼杵町 PTA 連合会	会長	吉浦 学
11	関係団体	スポーツクラブひがしそのぎ	会長	山口 章
12	関係団体	東彼杵町農業委員会	会長	西坂 秀徳
13	関係団体	東彼杵町観光協会	事務局長	飯塚 将次
14	関係団体	東彼杵町消防団	団長	浦 修一
15	町民	東彼杵町区長会	会長	佐藤 和則
16	町民	一般社団法人 東彼杵ひとこともの公社	代表理事	森 一峻
17	その他	有限会社 牛丸	顧問	三宅 康規
18	その他	株式会社 十八親和銀行 彼杵支店・東彼杵支店	支店長	古川 茂
19	その他	株式会社 長崎新聞社 東彼支局	支局長	佐崎 智章

第6次東彼杵町総合計画

発行 令和6年3月

発行者 長崎県東彼杵町

〒859-3808

長崎県東彼杵郡東彼杵町蔵本郷1850-6

編集 東彼杵町総務課企画係

T E L 0957-46-1286

F A X 0957-46-0884

